



## 戦争児童文学の金字塔『マヤの一生』(椋 鳩十原作)の朗読演奏会を開催します

一戸町合併60周年、一戸町立図書館・一戸町コミュニティセンター開館15周年特別記念事業

### 「室内管弦楽」と「朗読」による「マヤの一生」特別演奏会

日時：3月10日(土) **入場無料**

時間：14時開演 13時30分開場 ※申込不要です

会場：一戸町コミュニティセンター ホール

朗読：『マヤの一生』(椋 鳩十原作)より抜粋朗読

演奏：「室内管弦楽と朗読の為の組曲“マヤの一生”」より全18曲

♪ジュエル・ミュージック室内管弦楽団



イラスト/琴音

★イベント報告★  
きれいなミズキ飾りができました!

## ミズキ団子づくり× としょかんおはなし会

1月13日(土)に、ミズキ団子づくり× としょかんおはなし会を開催しました。親子づれや、お孫さんと一緒に参加して下さったおじいちゃん、おばあちゃんたち、学童クラブのみなさんで、五穀豊穡を願い、ミズキ団子を作りました。



団子づくり楽しい♪



『いぞうぼうっこ』

団子をゆでる間に、としょかんおはなし会を行いました。特別ゲストに、町内で活動されている「おはなしボランティア」さんをお招きし、絵巻物『十二支のはじまり』や、一戸の昔話『いぞうぼうっこ』(ペープサート)を披露していただきました。一戸の伝統行事や、一戸町に伝わる昔話にふれることで貴重な体験ができました。

ご協力いただきました皆様、ご参加の皆様ありがとうございました。



### 特別展示のご案内

岩手県立図書館巡回展示「街道を歩く」

2月9日(木)～2月18日(日)

岩手県立図書館巡回展示「賢治資料展」

3月9日(木)～3月18日(日)



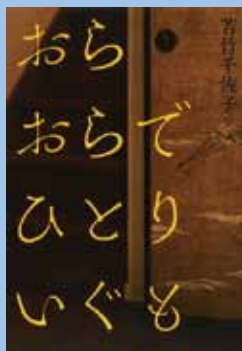
## 読書案内

おすすめの本を紹介します

芥川賞  
受賞作

### 『おらおらでひとりいぐも』

若竹 千佐子／著 河出書房新社／刊



「この先一人でどやって暮らす。こまったあどうすんべえ」捨てた故郷、疎遠な息子と娘、亡き夫への愛。震えるような悲しみの果てに、74歳の桃子さんが辿り着いた、圧倒的自由と賑やかな孤独とは。遠野市出身の著者による芥川賞受賞作。

おすすめ

### 『漫画君たちはどう生きるか』

吉野 源三郎／原作 羽賀 翔一／漫画  
マガジンハウス／刊



自分の生き方を決定できるのは、自分だけだ。人間としてあるべき姿を求め続ける、コペル君と叔父さん。「子どもたちに向けた哲学書であり、道徳の書」として読み継がれてきた歴史的名著を漫画化。テキスト版も（一般書、児童書）あります。

おすすめ

### 『注文をまちがえる料理店のつくりかた』

小国 士郎／著 方丈社／刊



注文をとるスタッフがみんな「認知症」のレストラン「注文をまちがえる料理店」が、2017年9月に六本木で3日間だけオープン。不思議な料理店の奇跡の3日間を再現するフォトドキュメンタリーブックです。

郷土の本  
おすすめ

### 『KOGARIMAI-いちのヘストア物語-』

小苺米 清弘／著  
謙徳ビジネスパートナーズ／刊



昭和33年、時代の先を見こし盛岡にスーパーマーケット「いちのヘストア」（のちの「JOIS」）を誕生させた小苺米瑞代の半生記。両親の盛岡進出から、瑞代が持ち前の先見性を発揮して事業展開してゆく姿を丹念に描く。

## 定期事業のお知らせ



- とことこおはなし会 10:45～  
2月16日（金）テーマ：「だいすきともだち」  
3月16日（金）テーマ：「ありがとう」  
場所：地域子育て支援センターのびのび  
対象：0歳～3歳児



- としょかん映画会 11:00～  
2月17日（土）ぼくは王さまより  
『たまごがいっぱい』（15分）  
3月24日（土）『ぐるんぱのようちえん』（18分）  
場所：一戸町コミュニティセンター 視聴覚室  
対象：幼児から小学生

## 休館日カレンダー

■は休館日です

2 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

3 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### ○開館時間

平日 10:00～19:00  
土・日・祝日 9:00～18:00

### ○休館日

毎週月曜日（祝日は開館）  
祝日の翌日  
年末年始（12/29～1/3）